

予 算 の 概 要

1 業務の予定量

・給水戸数	329,000戸	前年度比	2,000戸	100.6%
・年間配水量	97,781,000 m ³	前年度比 △	866,000 m ³	99.1%
・年間給水量	92,599,000 m ³	前年度比 △	721,000 m ³	99.2%
・有収率	94.7%	前年度比	0.1 P	100.1P

2 予算規模及び予算の概要

(1) 総事業費 (単位:千円)

31年度 A	30年度 B	前年度比	
		A-B	A/B
27,822,683	28,399,707	△ 577,024	98.0%

(2) 収益的収入及び支出 (議案書第3条関係・・・42ページ) (単位:千円)

	31年度 A	30年度 B	前年度比	
			A-B	A/B
事業収益	17,345,909	17,090,376	255,533	101.5%
営業収益	15,446,958	15,345,277	101,681	100.7%
営業外収益	1,432,492	1,430,164	2,328	100.2%
特別利益	466,459	314,935	151,524	148.1%
事業費	15,866,771	15,406,572	460,199	103.0%
営業費用	14,341,097	13,779,192	561,905	104.1%
営業外費用	766,600	824,362	△ 57,762	93.0%
特別損失	754,074	798,018	△ 43,944	94.5%
予備費	5,000	5,000		100.0%
差引	1,479,138	1,683,804	△ 204,666	87.8%
純利益(税抜)	(775,673)	(1,009,759)	(△ 234,086)	(76.8%)

(3) 資本的収入及び支出 (議案書第4条関係・・・43ページ) (単位:千円)

	31年度 A	30年度 B	前年度比	
			A-B	A/B
資本的収入	4,692,787	5,218,302	△ 525,515	89.9%
企業債	3,767,000	4,137,000	△ 370,000	91.1%
国庫補助金	288,245	288,801	△ 556	99.8%
出資金	322,000	470,000	△ 148,000	68.5%
固定資産売却代金	1	1		100.0%
消火栓設置負担金	58,791	68,000	△ 9,209	86.5%
補償金	250,750	248,500	2,250	100.9%
投資償還金	6,000	6,000		100.0%
資本的支出	11,955,912	12,993,135	△ 1,037,223	92.0%
建設改良費	9,223,938	10,098,290	△ 874,352	91.3%
企業債償還金	2,731,974	2,894,845	△ 162,871	94.4%
差引	△ 7,263,125	△ 7,774,833	511,708	93.4%

資本的収支不足額 7,263,125 千円は、

- | | |
|-------------------------|----------------------|
| ① 当年度消費税及び地方消費税資本的収支調整額 | 693,044 千円 |
| ② 当年度損益勘定留保資金 | 4,907,480 千円 |
| ③ 建設改良積立金 | 1,662,601 千円 で補てんする。 |

3 主な事業計画

(単位:千円)

施策等		事業費	事業の概要
安全	水質管理の充実・強化	52,131	○ 水質管理体制の強化 ・水質検査機器の適切な維持管理 ・水質検査機器の計画的更新及び整備 52,131
強靱	浄配水施設の計画的更新及び災害対策	1,590,581	○ 阿賀野川浄水場施設整備事業 ・構内水管耐震化 ・電気設備更新 ・構内給水管更新 ・監視制御設備更新 ・洗浄水槽改良 603,720
			○ 配水場施設整備事業 ・監視制御設備更新(竹尾配水場他) ・配水ポンプ電気設備更新(内島見配水場) ・ポンプ設備更新(内島見・南浜配水場) ・受変電設備機能増設(内島見配水場) ・自家発用電気盤機能増設(内島見配水場) 546,480
	管路施設の計画的更新及び災害対策	6,075,755	○ 基幹管路更新事業 ・φ500 ～ φ700 L = 5,080 m 2,425,220
			○ 基幹管路整備事業 ・φ300 ～ φ500 L = 2,374 m 954,820
			○ 配水支管更新事業 【老朽管更新】 ・φ50 ～ φ300 L = 9,734 m 2,684,055
			【重要施設向け配水管の耐震化】 北区役所・医療機関3施設 ・φ100 ～ φ150 L = 1,455 m
			【鉛給水管更新】 ・φ50 L = 1,699 m 230件更新 *上記事業以外での戸別更新 808件
			○ 緊急連絡管整備 【新規】 ・連絡管整備 (新潟広域都市圏ビジョン連携事業 燕市) 11,660
			《参考:基幹管路耐震適合率》 30年度末見込:63.6%⇒31年度末見込:65.5%

(単位:千円)

施策等		事業費	事業の概要	
持続	経営基盤の強化	29,876	○ 浄配水施設再編基本構想の策定【新規】	29,160
			○ 水道事業経営審議会の効果的運用	716
	戦略的な広報及び お客さまの意見・要 望の把握	45,183	○ 戦略的な広報の実施	42,959
			○ お客さまアンケートの実施	1,883
○ 水道モニター制度の運用			341	
放射性物質を含む 浄水汚泥の適切な 管理と情報提供	746,480	○ 浄水汚泥(200Bq/kg以下)の有効利用	577,660	
		○ 収納庫保管汚泥(8,000Bq/kg以下)の処分	168,820	
技術・知識を有する 人材の確保と育成	4,436	○ 各種研修の実施	4,436	